

バイリンガルデー スナップショット



iPadでスプリングのゲームをしました。
(1年：山根実蘭さん)



それぞれが描いたボディパーツ合体させた
モンスターアートに挑戦しました。
(1年：石ヶ原ジュリアン君)



体育の時間、動物のポーズをするゲームを
しました。(1年：パーク夏木さん)



音楽の時間、歌いながらダンスやゲームを
しました。(2年：片山患造君)



自分の靴の特徴を英語で表現して、後でど
の靴かを当てるゲームに挑戦。
(2年：前田美月さん)

SEE YOU AGAIN !

バイリンガルデーを終えて

2月15日(金)はバイリンガルデーとして、マンハッタンにあるグレース・チャーチ・スクール(GCS)を訪問しました。

訪問4回目となる今回、お互いに慣れてきた両校の子どもたちは、それぞれパートナーの子どもたちと一緒にいろんなアクティビティーに取り組んでる姿があちこちで見られました。

来年度も、2学期と3学期に互いに相手校を訪問するほか、1学期も文通をして交流を深める予定です。



左：ウェルカムセレモニーで挨拶をする5年生(折田優紀さん、金子由奈さん、片山カイス君)
右：なんとGCSにも日本人の4年生(Enakoさん)が！GCS代表として元気に日本語で挨拶してくれました。



左：My New Friendを全員で元気一杯歌いました。みんなの前でリードしてくれたのは3年生の皆さんです。
右：別れの挨拶をする5、6年生(鷲野史欣君、フリン華さん、市村衣梨果さん、窪田和之君、嘉藤田菜さん)



パートナーの子と二人飛びをしました。
(3年：吉田衣里さん)



体育では、いろんなゲームをしました。
(3年：窪田彰之君、河部蒼太君)



巨大なサッカーボールを使ったCrab Soccerにみんな大興奮！(4年生)



日本語と英語で自己紹介をしました。
(5、6年生)



お昼はカフェテリアで美味しくいただきました。
(1年：塚口未彩さん、森山和史君)

現地校と国際交流



NY育英学園 マンハッタンの名門校と

ニューヨーク育英学園全日制部門（NJ州イングルウッドクリフス、岡本徹学園長）小学部は15日、「バリンガルデー」として、4年間交流を続けているマンハッタンの名門私立校グレース・チャーチ・スクールの訪問した。アメリカに住みながらも全日制の日本人学校に通う子供たちにとって、アメリカの学校を直接体験する刺激的な機会となった。

フレンド」を感謝の気持ちで込めて熱唱した。その後はクラスを訪問し、音楽、アート、ダンス、体育、理科、算数などの授業を体験し、新しい友達と楽しく交流を深めた。

1年生は、「アイパッド一人1台の導入が進むアメリカならではの授業で、算数やスパーリングゲームをパートナーと一緒に楽しんだ。3年生は、コットンボールを息で吹き飛ばしたり、蹴ったりして距離を測る算数の授業に挑戦した。

一生懸命英語で話しかけると、笑顔で応じた。その様子に見守る教師たちもホッと胸をなでおろした。

子供たちは充実した3時間を超え、早く次のバリンガルデーが来て欲しい。「また行きたい」との声が聞かれた。このような交流で現地校に飛び込んで学習したいと願うようになり、英語の学習に熱が入る子供たちも多い。

2011年度より、週に10時間英語を学習する独自のカリキュラムを導入している同学園は、他校との交流を深めながら、さまざまなバックグラウンドをもつ子供たちの日英バイリンガル教育を推進している。

グレース・チャーチ・スクールの1年から4年生までの子供たちが「ディスプレイ」を歌って迎えると、学園の子供たちは、この交流会のために作ったオリジナルソング「マイ・ニュー・